

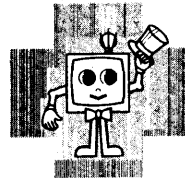
仕様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
 - この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形名	C25-FS2	
ブラウン管	25形フラットブラウン管	
画面寸法	幅47.8×高さ36.3/対角59.0 (cm) テレビの形(25形など)は画面寸法を表わすものではなく、ブラウン管の外形寸法を基準とした大きさの目安です。	
音声実用最大出力	10W (総合)	
スピーカー	5×9 (cm)……2個	
電源	AC100V 50/60Hz共用	
消費電力	年間消費電力量 (141kW・h/年) 120W (待機時0.9W)	
受信チャンネル	VHF 1ch~12ch UHF 13ch~62ch CATV (C13~C35)	
端子	ビデオ1音声入力端子(右)(左) ……1個 ビデオ3音声入力端子(右)(左) ……1個 ビデオ1映像入力端子 ……1個 ビデオ3映像入力端子 ……1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左) ……1個 ビデオ3S映像入力端子 ……1個 ビデオ2映像入力端子 ……1個 AV-BUSⅡ端子 ……1個 ビデオ2S1映像入力端子 ……1個 ヘッドホン端子 ……1個 ビデオ2D1映像入力端子 ……1個	
外形寸法	幅59.5×高さ53.4×奥行45.4 (cm)	
質量	32.0kg	
付属品	リモコン送信機 ……1個 アンテナアダプター ……1個 取扱説明書 ……1冊 単3形乾電池R6P(またはSUM-3) 2個	

- 本機は「高調波ガイドライン」適合品です。
- 「高調波ガイドライン」適合品とは、通産省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波循環目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。

ちょっとした心づかいで
テレビの安全



愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用状況により部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

このような 症状は ありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	→ ご使用 中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。
------------------------	--	----------------	---

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名	電話 ()
購入年月日	年 月 日
●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは右の内容をお知らせください。	形名= (テレビ本体) C25-FS2 (リモコン) C-RH2 症状= できるだけ詳しく 道順= 付近の目印も

株式会社 日立情映テック 株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

QR45991

Printed in Singapore

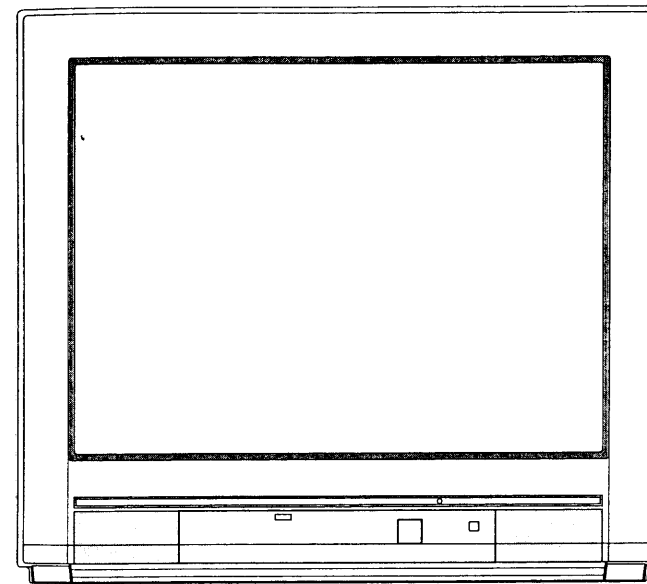
HITACHI

日立カラーテレビ

形名

C25-FS2

取扱説明書



このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございます。

最初に「使用上のご注意」をお読みください。
 本体の取り扱い、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
 お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

ページ

本書の見かた ……	2
使用上のご注意 ……	2
お使いになる前の準備 ……	8
各部の名称 ……	9

テレビ放送を見るには ……	11
セレクト (カーソル) ボタンの使いかた ……	12
音声内容の選びかた ……	13
ビデオを見るには ……	14
チャンネル番号などを知りたいとき ……	14
音を一時的に消したいとき ……	15
低電力モードに設定するとき ……	15
本体で操作するには ……	16

テレビゲームを楽しむとき ……	17
映像・音声設定をするには ……	18
サラウンドを設定するには ……	19
お好みに合わせて設定を変えたいとき ……	20
自動的に電源を切りたいとき ……	21
他の機器との接続使用 ……	22
●ビデオとの接続など ……	22

アンテナ線の接続 ……	26
受信設定について (チャンネル合わせなど) ……	28
転倒防止について ……	35
据え付けるときのご注意 ……	35

保証とアフターサービスについて ……	36
故障かな?と思ったら ……	37
お客様ご相談窓口一覧表 ……	38
索引 ……	40
セット取り扱い上の注意事項 ……	41
お手入れについて ……	41
仕様 ……	裏表紙

はじめに

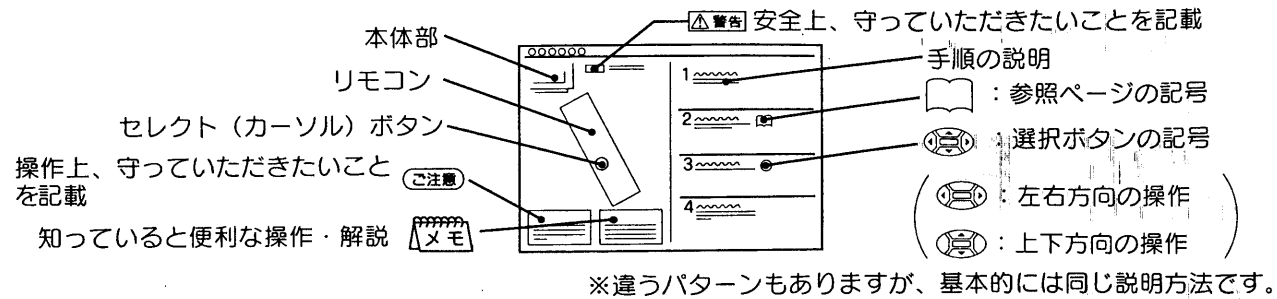
基本の使いかた

便利な使いかた

言葉

Index

本書の見かた



使用上のご注意

ご使用前にまずこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

絵表示について 製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

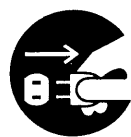
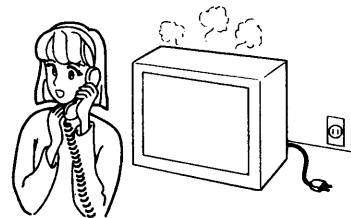
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

- 〈絵表示の意味〉
- ⚠ 気を付けなければならない。「注意」を示します。
 - ⚡ 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。
 - 🚫 してはいけない。「禁止」を示します。
 - ❗ 必ず行う。「強制」を示します。

1. 安全上のご注意

警告

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは

- 煙が出ている、へんな臭いや音がする
- 画が乱れる・映らない、音がでない
- 本機の内部に異物（水、金属など）が入ったなど

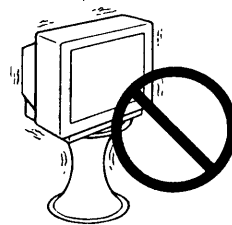
異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

設置をするとき

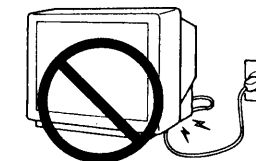
警告

■不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

■電源コードが本機の下敷にならないようにしてください



コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

注意

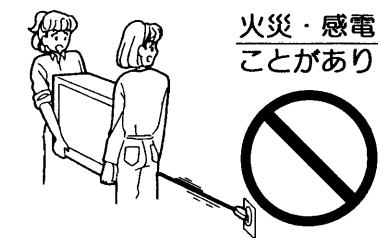
■湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください



火災・感電の原因となることがあります。

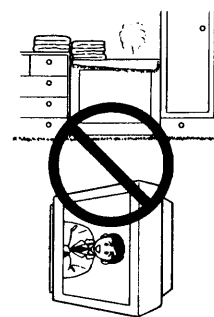
- 調理台や加湿器のそばなど

■電源プラグ、アンテナ線などの外部の接続線や転倒防止の処置をそのまま移動させないでください。



火災・感電・けがの原因となることがあります。

■通風孔をふさがないでください



火災の原因となることがあります。通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。特につぎのような使い方はしないでください。

- 本機をおお向けや横倒し、逆さまにする。
- 風通しの悪い狭い所に置く。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。

■キャスター(車)止めをしてください



テレビやテレビ台にキャスター(車)がついている場合は、キャスター止めをしてください。テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

■大型テレビは転倒防止の処置を行ってください



テレビが倒れると、けがの原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要です。販売店にご相談ください



- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特にBS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取りつけてください。

■持ち運ぶときは衝撃を与えたり、落とさないでください

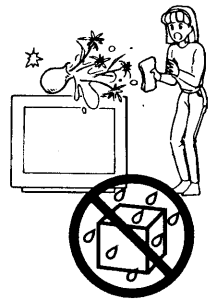


火災・感電・けがの原因となることがあります。

- ブラウン管はガラスでできていますので、万一割れたりするとケガの原因となることがあります。

警告

■ 本機の上に花びんなどを置かないでください



本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
● 花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かないでください。

水ぬれ禁止

■ 本機に水が入ったり、ぬらしたりしないでください



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。
● 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■ 風呂場やシャワー室で使用しないでください



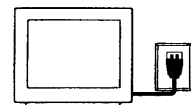
風呂場やシャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

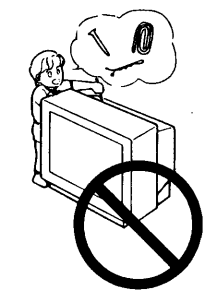
■ 指定の電源電圧でご使用ください



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。



■ 異物を入れないでください



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりすると、火災・感電の原因となります。
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。特にお子様にはご注意ください。

■ 裏ぶたやカバーをはずしたり改造しないでください



分解禁止

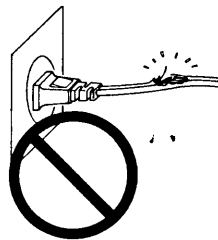
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■ 電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除いてください



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

■ 電源コードを傷つけないでください



火災・感電の原因となります。傷ついたら、電源プラグを抜いて販売店に交換をご依頼ください。
● 傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしないでください。

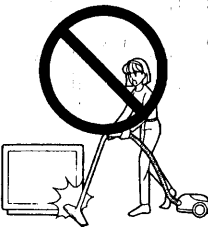
■ 雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機には触れないでください



感電の原因となります。

接触禁止

■ 衝撃を与えないでください



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



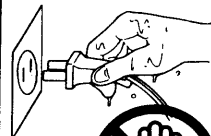
差し込みが不完全ですと発熱したりして火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まないでください



発熱して火災の原因となることがあります。ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。

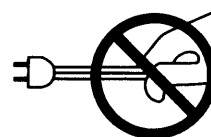
■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください



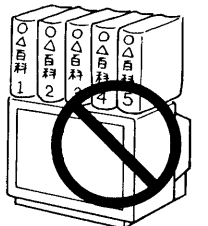
電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

■ 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください



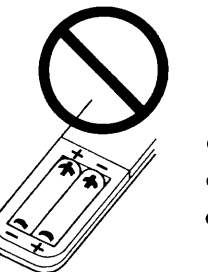
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 本機の上に重いものを置かないでください



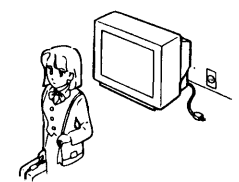
倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■ 間違った電池の使い方をしないでください



電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。特に、次の使い方はしないでください。
● 本機で指定されていない電池の使用
● 新しい電池と古い電池を混ぜて使用
● 本機の極性表示（プラスとマイナスの向き）とは逆向きでの電池の使用

■ 長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグを抜いてください



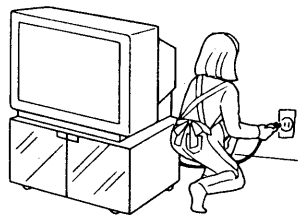
電源プラグをコンセントから抜くこと

注意

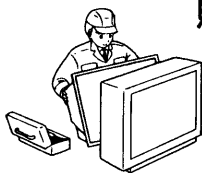
■ **お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いてください**



電源プラグをコンセントから抜くこと



■ **年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください**



本機の内部にほこりがたままま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



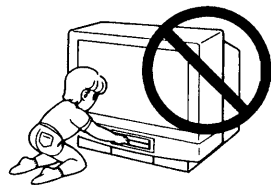
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

ビデオ内蔵の場合

■ **挿入口に手を入れないでください**

けがの原因となることがあります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



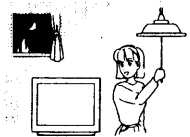
2. お守りください

■ **高温になるところに置かないでください**

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

- 直射日光や熱器具の近くなど。

■ **お部屋は適度の明るさで**



暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■ **長時間連続してテレビを見ていると目が疲れます**

時々、画面から離れて目を休めてください。

■ **適度な音量で**

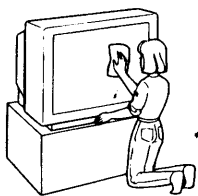
特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたり、ヘッドホンを使用したりして、隣り近所への配慮を十分し、生活環境を守りましょう。

■ **磁気を近づけないでください**

磁気の影響を受けて色が乱れたりすることがあります。

- 磁石、ステレオのスピーカーなど

■ **ブラウン管のお手入れについて**



ブラウン管の表面はほこりが付きやすいので、時々柔らかい布でふいてください。

また、表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

■ **キャビネットのお手入れについて**

- キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

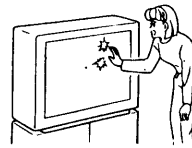
- 化学そうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水にうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。

- ・ アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

3. お知らせ

■ **ブラウン管の静電気**



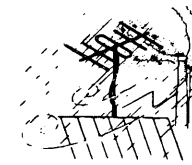
ブラウン管表面に手を触れると弱い電気を感じることがあります。これは、人体に影響はありません。

■ **ご覧になる位置は**

画面のたての長さの5~7倍を目安にした場所でご覧になれば、見やすく疲れにくくなります。

(ハイビジョンテレビでハイビジョン番組をご覧になる場合は、3倍~7倍を目安にしてください。)

■ **アンテナの点検・交換について**



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

お使いになる前の準備

1 アンテナ線をつなぐ 26 ~ 27

注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。

2 お手持ちの機器をつなぐ

豊富な端子群をフルにご活用ください。 22 ~ 25

3 リモコンに乾電池を入れる

① 電池ふたをはずす

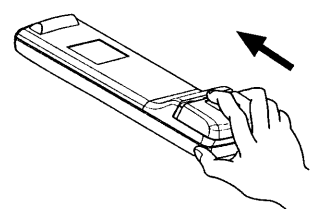
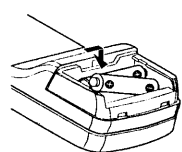
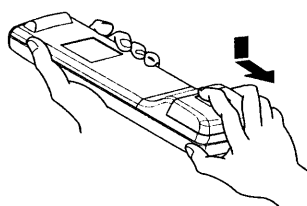
電池ふたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。

② 乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。

③ 電池ふたを閉める

電池ふたを矢印の方向に押し戻します。



4 電源プラグをコンセントに差し込む

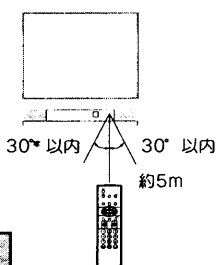
警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

リモコンの取り扱い



● リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度では、約3メートルの範囲内をご使用の目安としてください。

注意 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

注意 リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
- リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

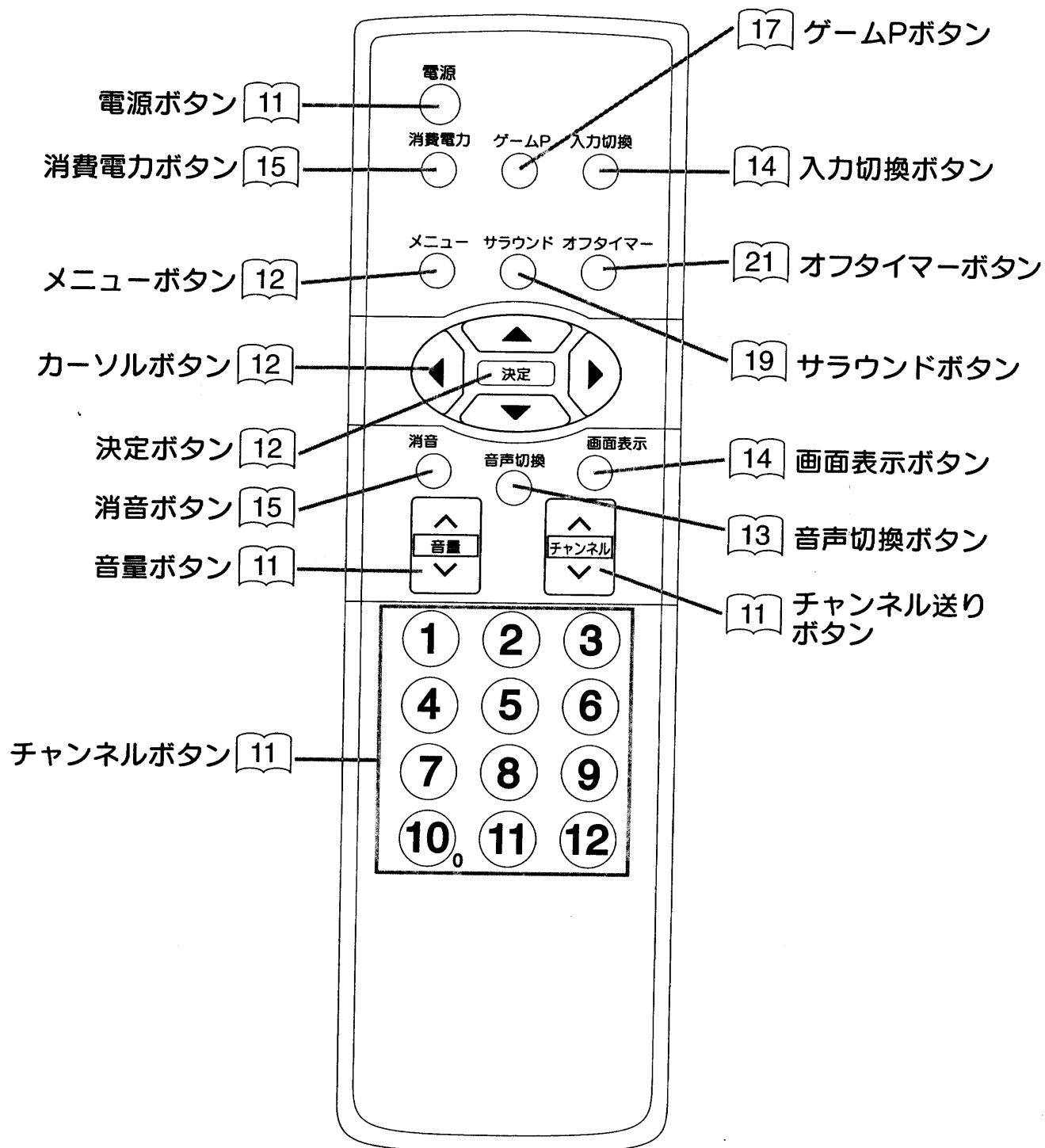
注意 ラジオをお聴きになるときの注意

本機の近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に受信障害が出る場合があります。本機から離してご使用ください。

各部の名称

内の数字は、参照ページです。

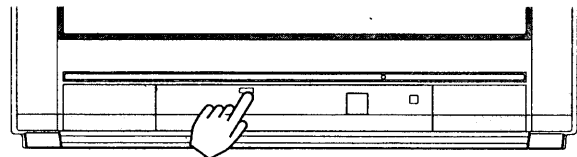
● リモコン



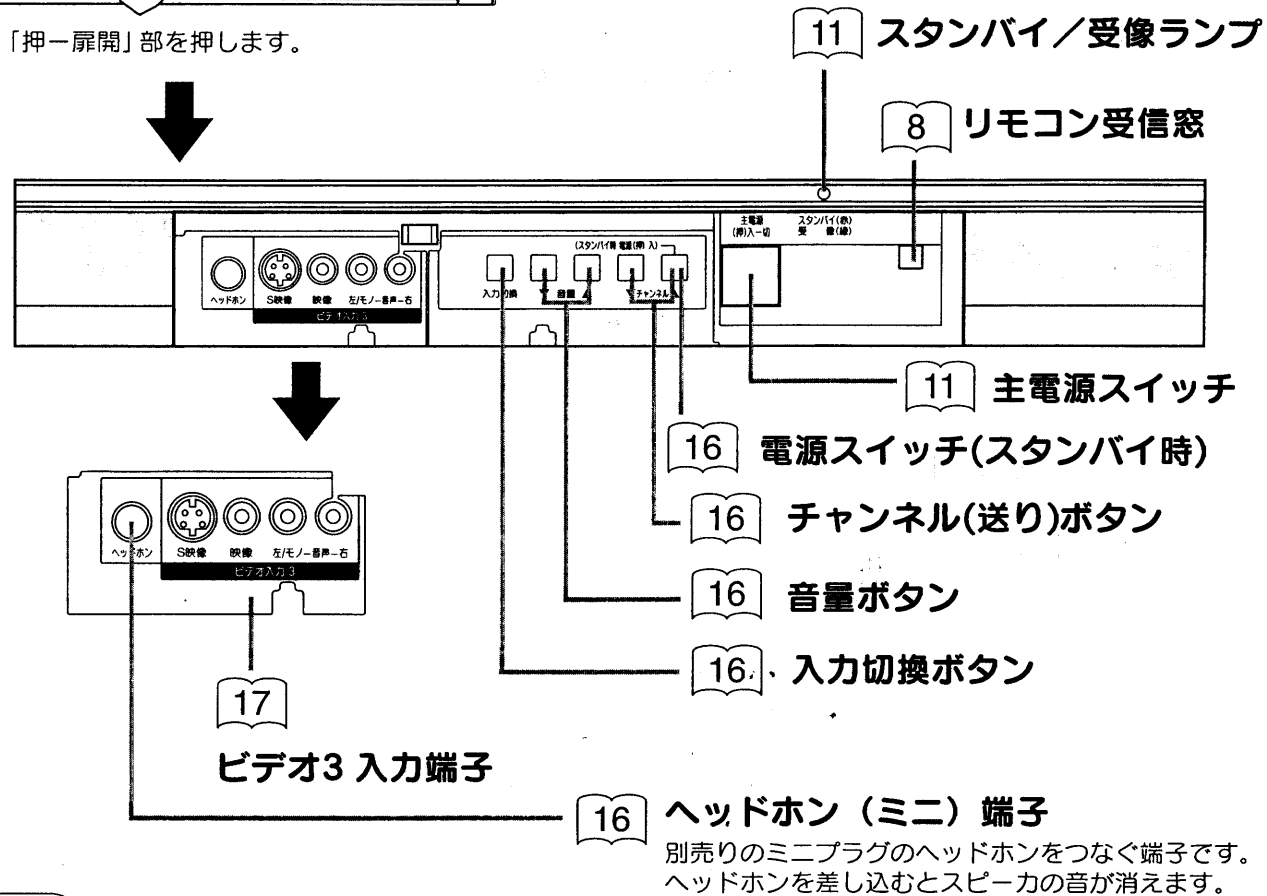
はじめに

●テレビ本体

前面



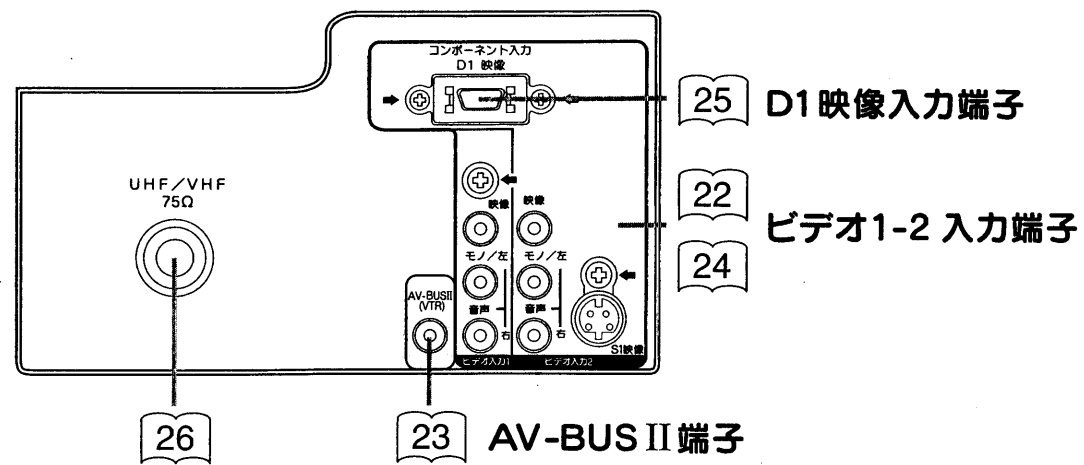
「押一扉開」部を押します。



ビデオ3 入力端子

16 ヘッドホン (ミニ) 端子
別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。
ヘッドホンを差し込むとスピーカの音が消えます。

後面

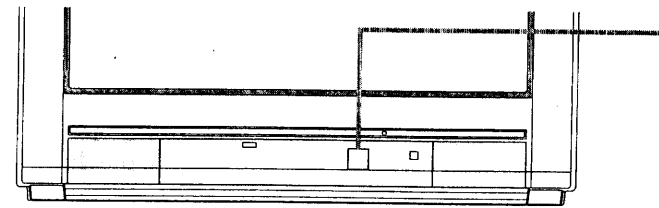


UHF/VHF混合アンテナ端子

テレビ放送を見るには

準備

本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。
まず本体の主電源スイッチを押してください。



1 電源を入れる

本体のスタンバイ/受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。電源を切るときは、もう一度押します。



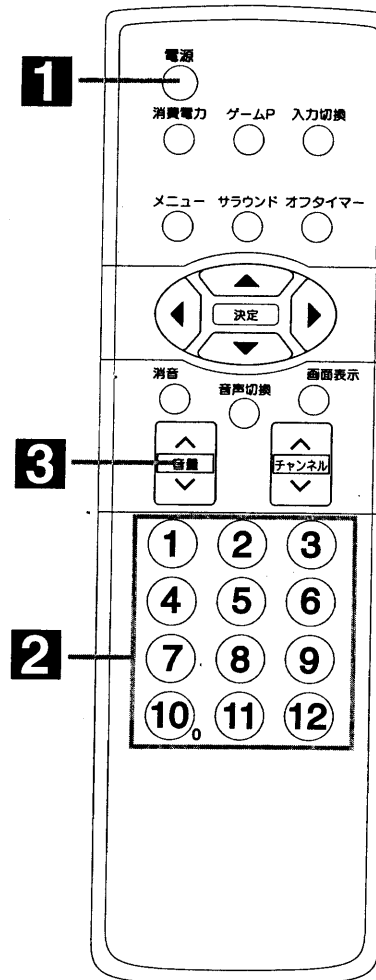
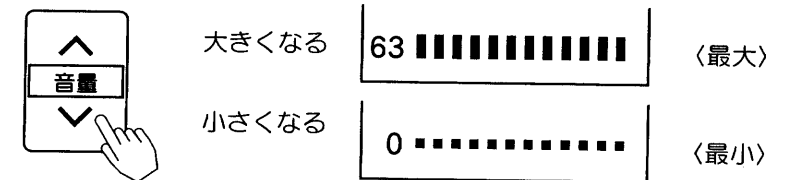
2 チャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
数秒後、表示が小さくなり、画面に残ります。表示を消すこともできます。[14]
チャンネル送りボタンを使ってチャンネルを選ぶこともできます。



3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字と■■■■■■で画面に表示されます。



基本の使いかた

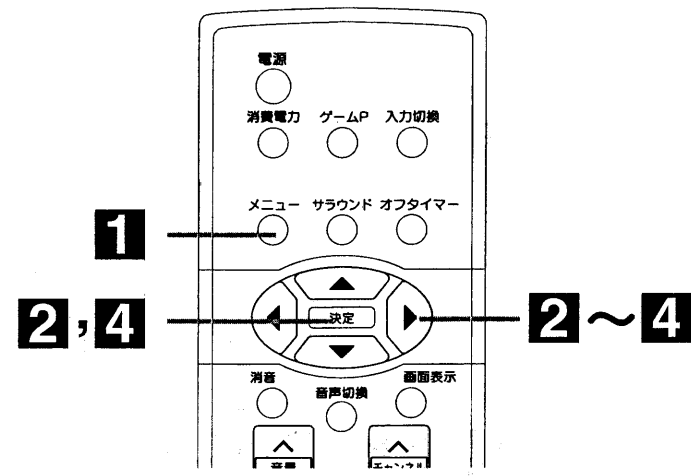
メモ リモコンの操作は
スタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。
電源を切るときリモコンの電源ボタンを押して切ると、電源の「入・切」もリモコンでできます。

メモ 工場出荷時のチャンネル設定
本機は工場出荷時に、1～12のボタンにはVHF1～12チャンネルを設定しています。チャンネルの設定は変更することもできます。[30]

ご注意 動作中に停電になったときのご注意
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

セレクト(カーソル)ボタンの使いかた

本機のリモコンには、矢印(▲▼◀▶)マークのついたセレクト(カーソル)ボタン(④)がついています。
また、メニューボタンを押すと画面にメニュー画面が表示され、セレクト(カーソル)ボタンを使ってほとんどの機能を設定することができます。



機能設定のしかた

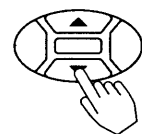
1 メニューボタンを押す

《メニュー》画面が現われます。



- 映像設定
- 音声設定
- 他の設定
- ④で選んで [決定] を押す

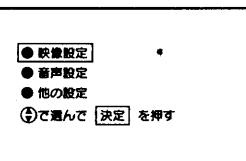
2 ④で項目を選び、決定ボタンを押す



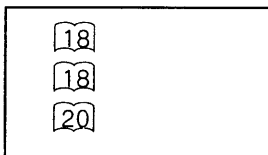
選んだところが緑色になります。



設定画面が現れます。



〈画面表示を消すときはメニューボタンを押します。〉

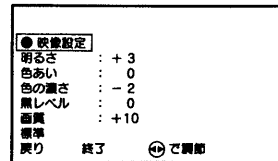


各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。

3 ④で調節する

④で項目を選んで、④で調節します。

●映像設定を選んだときの設定画面表示の例



4 設定が終わったら、④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

戻り 終了 [決定] を押す



画面表示が消えて、設定が完了します。
メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。

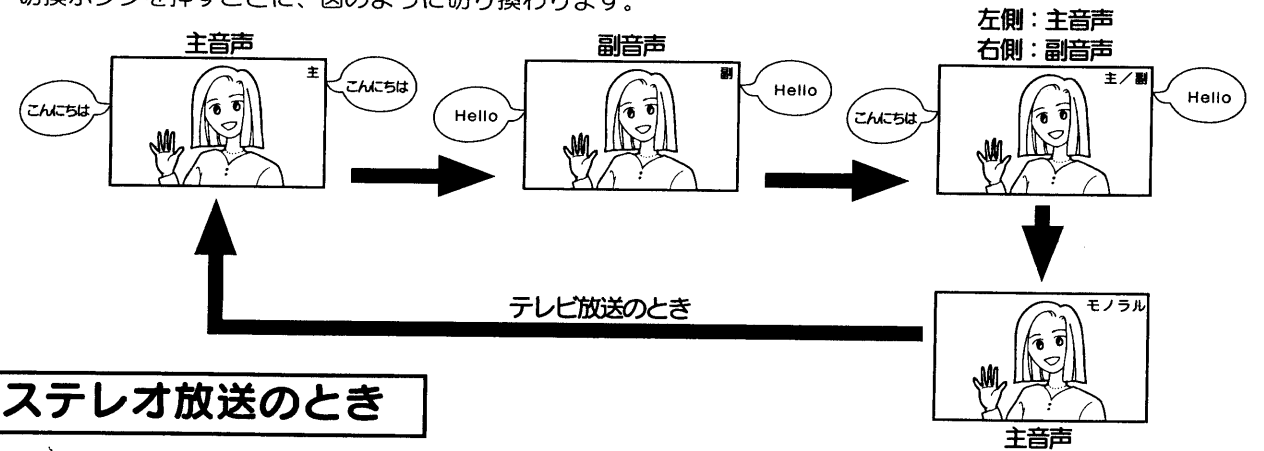
「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。

音声内容の選びかた

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



ステレオ放送のとき

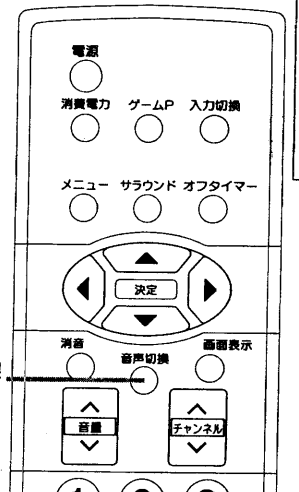
ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。
(「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき)

- テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。

主音声と副音声について

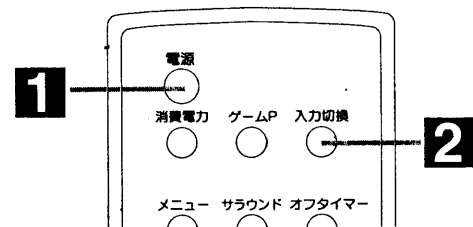
- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

音声切換ボタン



基本の使いかた

ビデオを見るには

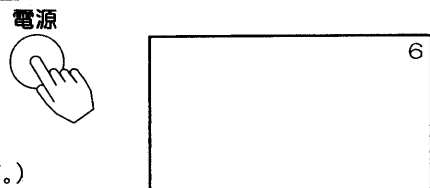


準備

お手持ちのビデオと本機の入出力端子を接続します。接続についての詳しい説明をご参照ください。[22](#)、[24](#) 日立製AV-BUS端子付と組み合わせると、操作が簡単になります。[23](#)

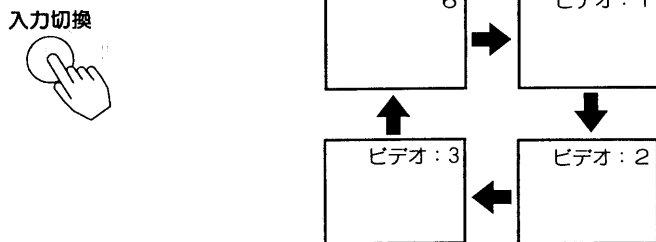
1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現れます。(前にビデオを見ていたときは、ビデオ:1などのビデオ画面になります。)

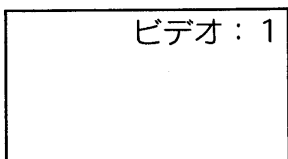


2 入力切替ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



3 ビデオを再生する

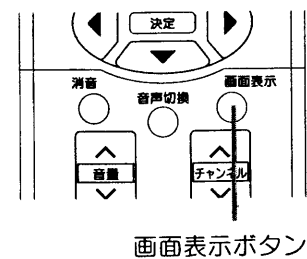
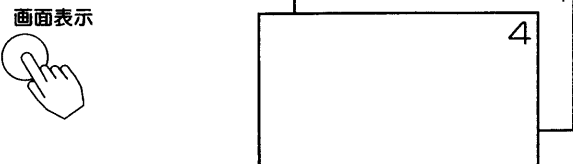


メモ ビデオの再生中にテレビを見るには途中でテレビを見るときは、入力切替ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

チャンネル番号などを知りたいとき

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。表示を消すときは、もう一度押します。



画面表示

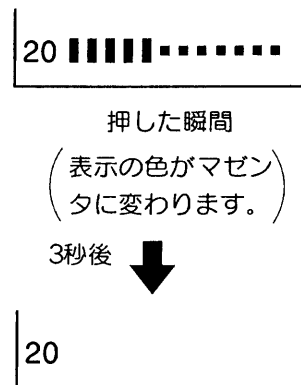
●テレビ放送のとき	●ビデオのとき
4 モノラル放送時(緑)	ビデオ:1 —ビデオ入力番号
4 モノラル指定時(緑) モノラル	ただしビデオ:2のコンポーネント(D1映像)入力時は以下のように表示されます。
4 二重音声放送時(赤) 主 例) 主音声	ビデオ:2 コンポーネント
4 ステレオ放送時(黄)	

音を一時的に消したいとき

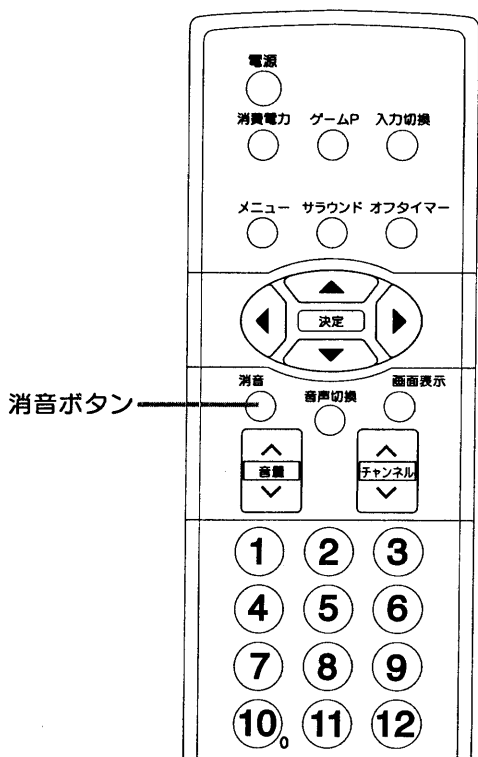
電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。

消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと元の音量に戻ります。



メモ 消音時に音量調節したいとき
消音にしたままでも音量(∨)ボタンを押すことにより、消音を解除したときの音量を下げるができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量(∧)ボタンを押してください。



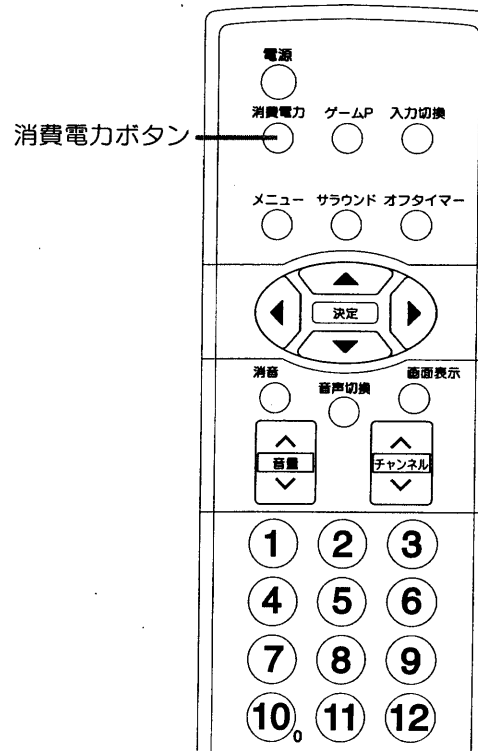
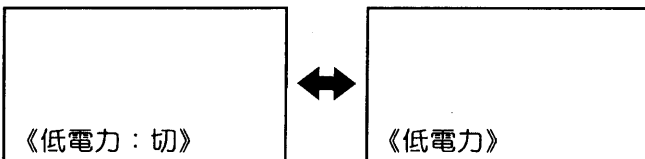
基本の使いかた

低電力モードに設定するとき

明るさをおさえて、消費電力を低減できるモードです。

消費電力ボタンを押す

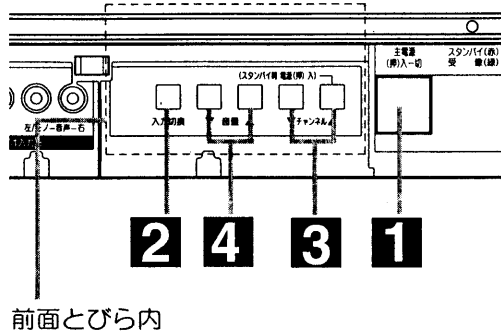
消費電力ボタンを押すと、低電力モードの設定状態が、画面に表示されます。さらにボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



本体で操作するには

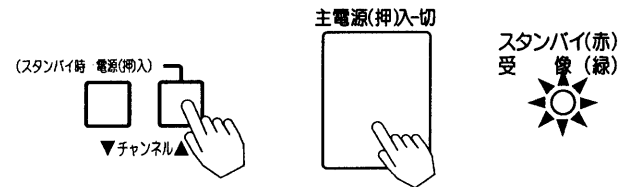
お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。

1 電源を入れる



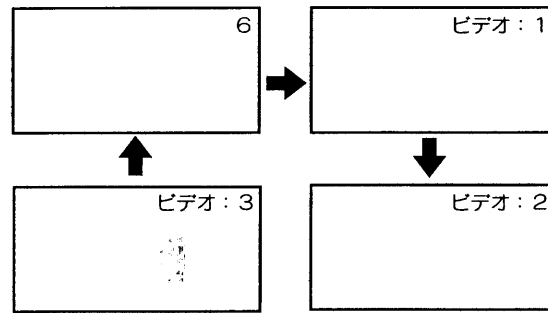
スタンバイ/受像ランプが赤く点灯している場合はチャンネル ▲ ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。電源を切るときは、もう一度主電源ボタンを押します。

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯しているときに主電源ボタンを切にした場合、次に主電源ボタンを入にすると、電源が入りスタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。



2 入力切換で「テレビ」を選ぶ

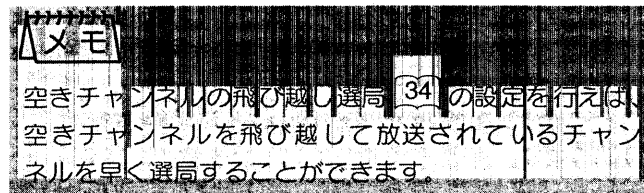
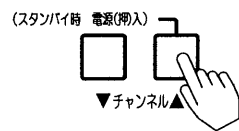
入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



3 チャンネルを選ぶ

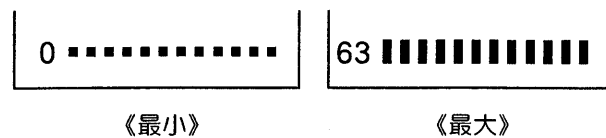
▲ 押す：1→2…12の順に変わります。(出荷時の設定)

▼ 押す：12→11…1の順に変わります。(出荷時の設定)

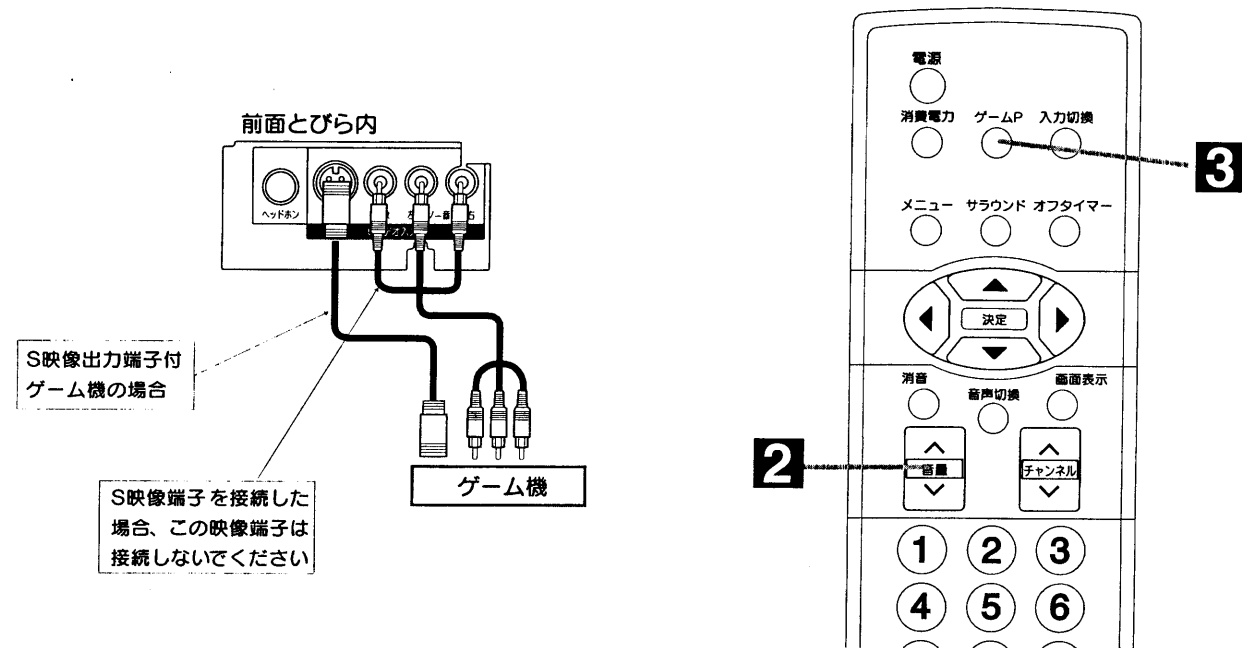


4 音量を調節する

音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



テレビゲームを楽しむとき



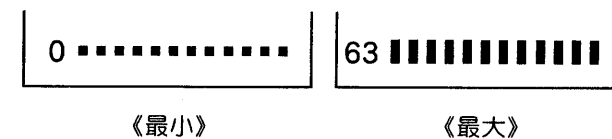
1 テレビゲーム本体とテレビ前面のビデオ3 入力端子を接続する

●テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。

ご注意 接続時のご注意
ビデオ3入力のS映像端子と映像端子は、画質が低下しますので同時に接続しないで下さい。必ず、どちらか一方のみを接続してください。

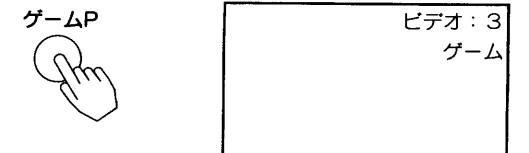
2 音量を調節する

音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



3 ゲームPボタンを押す

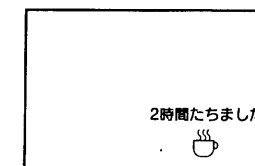
テレビチャンネルに戻すときは、チャンネルボタン 1~12 を押します。



メモ ゲームPボタンについて
ゲームPを選ぶと、入力は前面のビデオ3入力端子に変わります。

ゲームタイマーについて

ゲームP (ポジション) を選ぶと、時間が経過 (1時間、1時間30分、…最大4時間) するごとに、時間とイラストで表示します。(約5秒間) 表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。



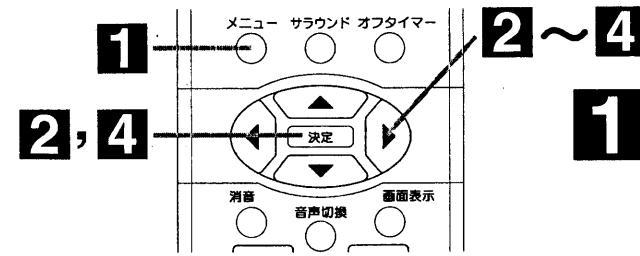
ご注意
●電源スイッチON直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。
●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

便利な使いかた

映像・音声設定をするには

映像設定

お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節ができます。



音声設定

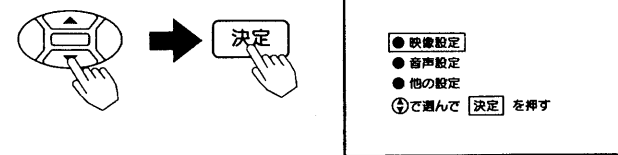
お好みに合わせて、高音、低音、バランスの調節ができます。また、ステレオミュート（コマーシャル音などを小さくする）の設定ができます。

1 メニューボタンを押す

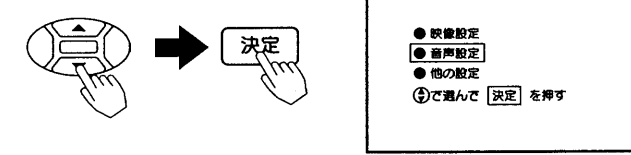
《メニュー》画面が現れます。



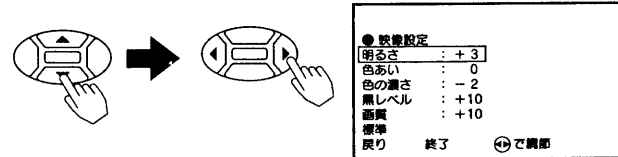
2 映像設定を選び、決定ボタンを押す



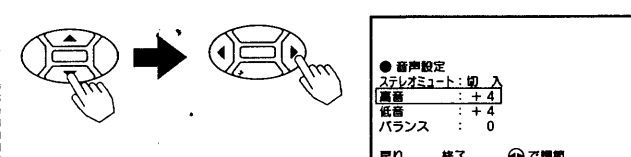
2 音声設定を選び、決定ボタンを押す



3 映像設定の項目を選び、調節する



3 音声設定の項目を選び、調節する



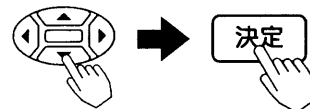
映像設定項目	調節の方向	調節のポイント
明るさ	暗くなる / 明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく
色あい	赤っぽくなる / 緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	色が淡くなる / 色が濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる / 暗い部分が明るくなる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる / くっきりした画質になる	ふだんは中央で

標準を選んで決定を押すと、工場で設定した標準レベルに戻ります。

音声設定項目	調節の方向	調節のポイント
ステレオミュート	切 / 入	「入」にすると、ドラマや映画番組の途中に入るコマーシャル（ステレオの場合）音を小さくすることができます。（ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。）
高音	高音がおさえられる / 高音が強調される	高音、低音は-4~+4、バランスは-12~+12までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる / 低音が強調される	
バランス	左スピーカの音が強調される(-) / 右スピーカの音が強調される(+)	

4 終了を選び、決定ボタンを押す

●調節後は、チャンネル切換をしたり、電源を切っても記憶されます。



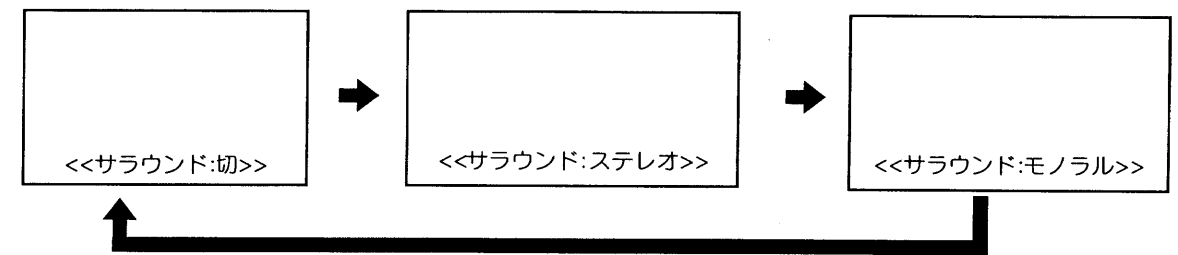
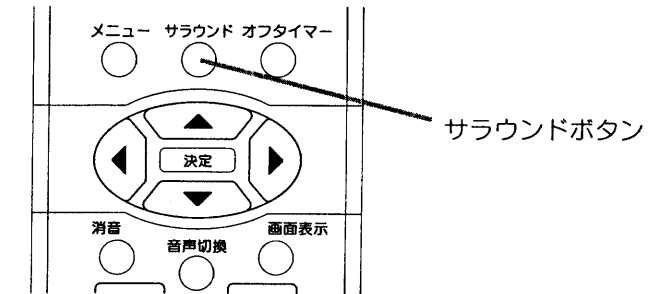
メモ 映像設定について
通常時とゲームP時それぞれについて明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質はお好みの画像に設定できます。

サラウンドを設定するには

サラウンドは、ステレオ、モノラルのモードがあり、好みのサウンドを選ぶことができます。サラウンドはコンサートホールで演奏される音楽のような臨場感を、ご家庭で簡単にたのしめるようにした機能です。

サラウンドボタンを押す

サラウンドボタンを押すと、サラウンドモードの設定状態が画面に表示されます。さらにボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



メモ サラウンド設定の効果

モノラル モノラル音声においてもステレオ音声のような臨場感を再生します。

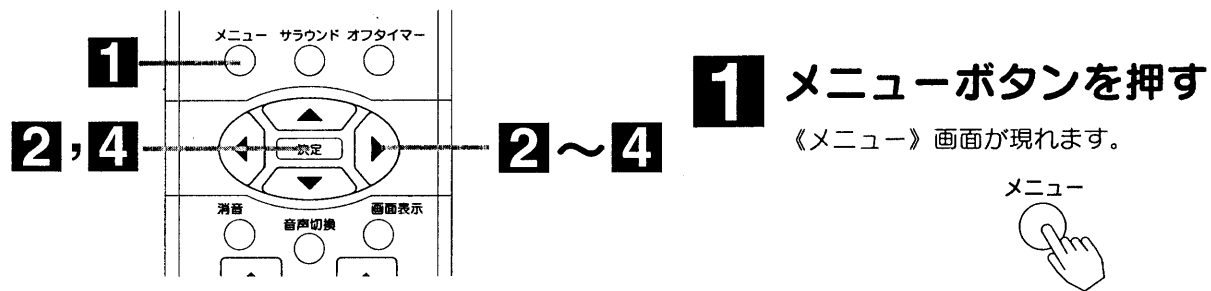
ステレオ ステレオ音声において臨場感あふれる音声を再生します。

ステレオ放送時雑音が多いとき、サラウンドを「ステレオ」又は「モノラル」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声調節で高音を一側にする（18）か、またはサラウンドを「切」にしてください。

便利な使いかた

お好みに合わせて設定を変えたいとき

オート電源オフなどの設定ができます。
お好みに合わせて設定してください。



2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

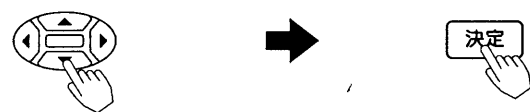


3 で設定したい機能を選び、で選択する



設定項目		設定のポイント
ワイドモード	切 ← → 入	スクイーズ映像をもとのワイド映像で見たいとき「入」にします。 25
コントロールモード	BUS ← → AV	日立のビデオと接続するときに合わせて。 23
オート電源オフ	切 ← → 入	放送終了後、電波が止まったとき自動的にテレビの電源をオフにしたいとき「入」にします。

4 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



ご注意 オート電源オフについて

- 電波状態によりオート電源オフ機能が働かない場合があります。
- オート電源オフで電源が切れる前にテレビの操作を行った場合、最後に操作を行った約5分後にオート電源オフ機能が働きます。

メモ 設定を変えたときの効果

コントロールモード
後面のAV-BUSⅡ端子の信号方式が切り換わります。日立のAVコントロール、AV-BUS端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでビデオの映像が出る」といった自動機能を確実に働かせるための切換えです。
BUS：AV-BUS端子付ビデオのとき
AV：AVコントロール端子付ビデオのとき

オート電源オフ
オート電源オフを「入」にすることにより、テレビ、放送を見ているとき放送が終了して電波が止まると、約5分後に電源が切れます。ビデオ入力のときは切れません。

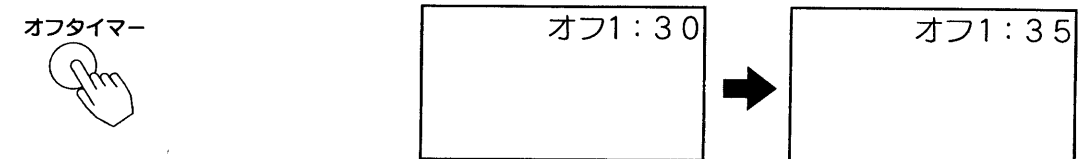
自動的に電源を切りたいとき

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。



2 オフタイマーボタンをもう一度押す

ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。
ボタンをチョン、チョンと押すと、1分間隔で時間表示が変わります。
約3秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。



オフタイマーを確認、解除するには

確認	解除
<p>オフタイマーボタンを押す。</p> <p>オフタイマー</p> <p>画面右上に残り時間が表示されます。(約3秒間)</p> <p>●表示が消えるまでボタンは押さないでください。(表示中に、もう一度ボタンを押すと、オフタイマーは解除されます。)</p>	<p>① オフタイマーボタンを押す。</p> <p>オフタイマー</p> <p>画面右上に残り時間が表示されます。</p> <p>② 残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押します。</p> <p>オフタイマーは解除されます。</p>

便利な使いかた

3 電源が切れる

設定時間が経過すると電源が切れます。

ご注意 オフタイマー使用時のご注意

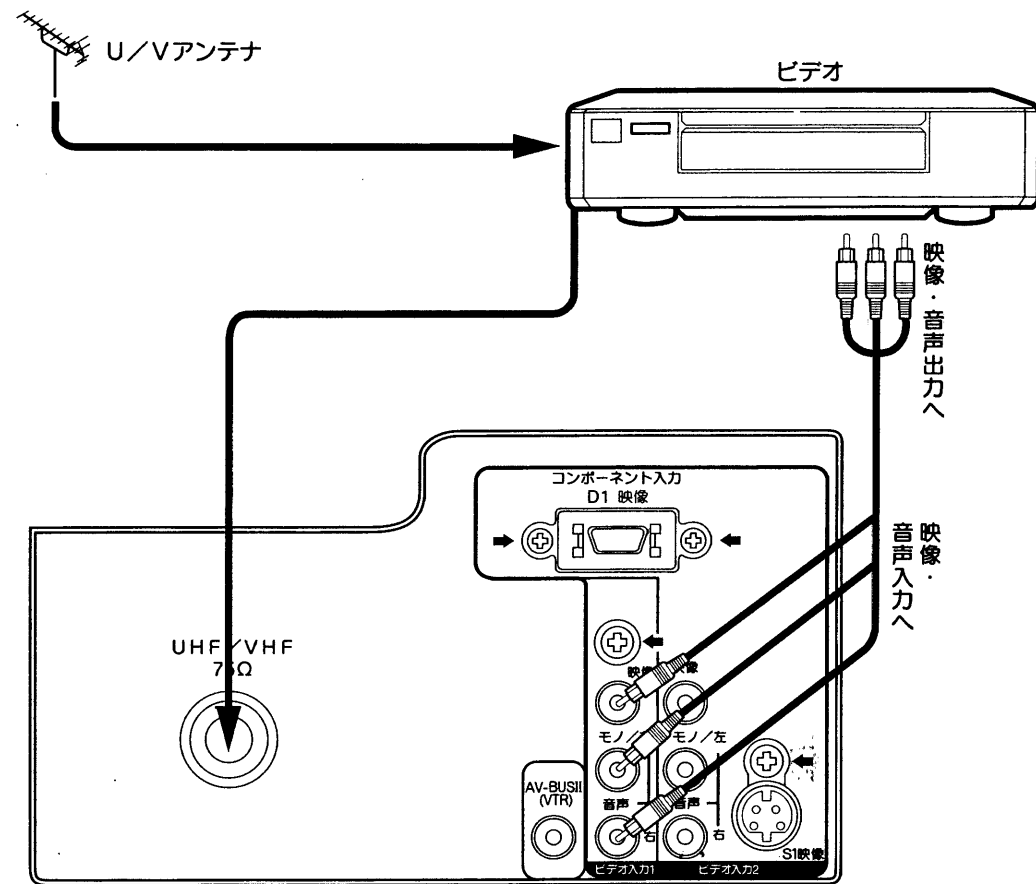
- オフタイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約3秒)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から操作してください。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。
- タイマー動作は時間を設定した時からスタートします。

メモ オフタイマーの設定範囲について

オフタイマーの設定時間の範囲は、2時間(1分間隔)です。

他の機器との接続使用

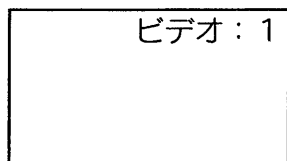
ビデオとの接続



使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

●画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



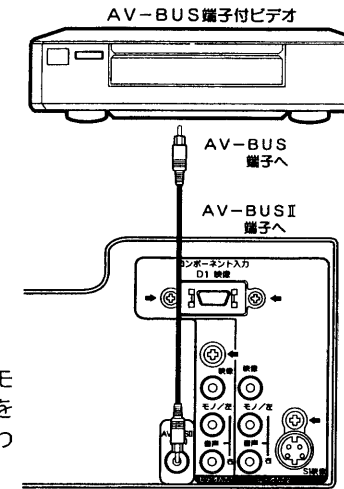
2 ビデオを操作する

メモ S映像出力端子付ビデオをお持ちの場合
S映像端子は明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。お手持ちのビデオにS映像出力端子がついている場合、S映像コードの接続をされることにより、より良い画質でビデオを楽しめます。このとき、ビデオのS映像出力および音声出力は本機ビデオ2入力のS映像入力端子および音声入力端子に接続し、入力切換ボタンで「ビデオ：2」にしてビデオを操作してください。

他の機器との接続使用 (つづき)

日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUS端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切り換えることができます。[22]の接続をした後、下図の接続をします。



○コントロールモードの設定を「BUS」に合わせます。[20]

使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると …… テレビの電源が入り、入力切換が「ビデオ：1」になり、ビデオ画面になります。

※ご使用のビデオにより動作が異なる場合がありますが、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

ビデオの電源を切ると …… テレビの入力切換が「テレビ」に戻り、テレビの受信画面になります。

ビデオのオフタイマー機能を使って、電源を切ると …… テレビの電源も切れます。

メモ AV-BUS接続時のお願い

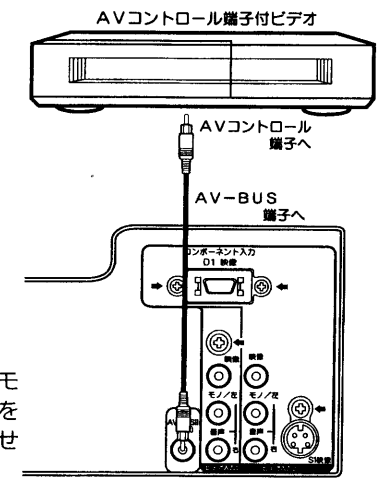
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUSIIは「ビデオ：1」の入力で動作します。

ご注意

テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると上記の動作ができません。必ずリモコンでテレビの電源を「切」にして下さい。

日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切り換えることができます。[22]の接続をした後、下図の接続をします。



○コントロールモードの設定を「AV」に合わせます。[20]

使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると …… テレビの入力切換が「ビデオ：1」になりビデオの画面になります。

ビデオ/テレビ切換ボタンで「ビデオ」にすると …… テレビの入力切換が「ビデオ：1」になります。

ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」にすると …… テレビの入力切換が「テレビ」になります。

電源を切ると …… テレビの入力切換が「テレビ」になります。

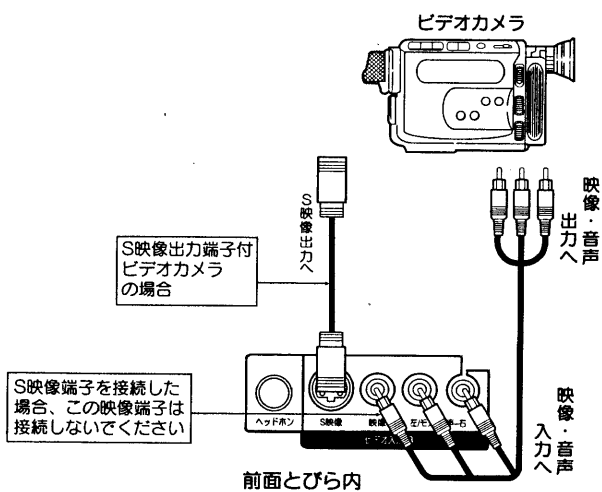
メモ AVコントロール接続時のお願い

- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ：1」の入力で動作します。

便利な使いかた

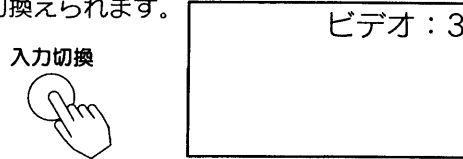
他の機器との接続使用 (つづき)

ビデオカメラとの接続



使いかた

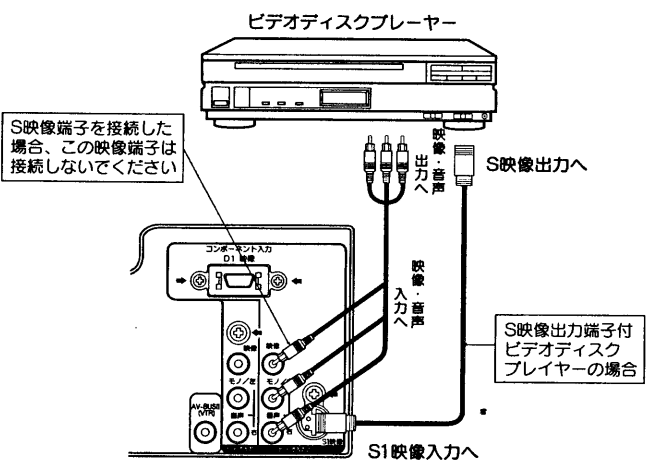
- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：3」にする**
●本体の入力切換ボタンを押しても、「ビデオ：3」に切換えられます。



- 2 ビデオカメラを操作する**

ご注意
リモコンのゲームボタンでゲームを選ぶと、ビデオ3入力はゲームモードとなります。入力切換ボタンでビデオ：3に切換えてください。

ビデオディスクプレーヤーとの接続



使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：2」にする**
- 2 ビデオディスクプレーヤーを操作する**

接続はビデオ1,2,3入力のいずれでも接続できます。
(ビデオ1,3に接続したときは、それぞれ入力切換ボタンで「ビデオ：1」「ビデオ：3」を選んでください。)

システムアップに必要な接続コード (別売り)

これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新たに購入の必要はありません。

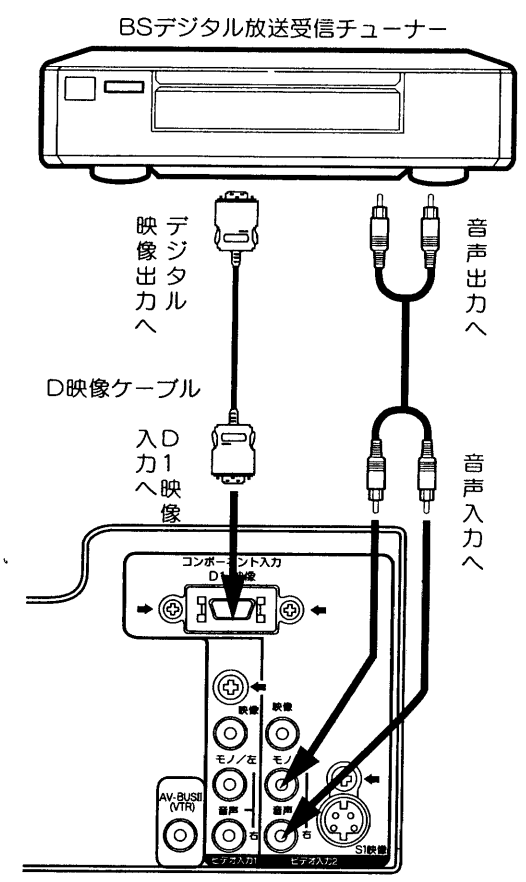
- 映像・音声信号入出力接続コード VS-315G (コード長1.5m)
主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。
- 映像信号入出力接続コード VS-220G (コード長2m)
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。
- 音声信号入出力接続コード AR-115G (コード長1.5m)
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。
- 映像・音声信号入出力接続コード VS-120G (コード長2m)
主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

ご注意 接続時の注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときは、それぞれの取扱説明書をよくお読みになしてください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- ビデオ2、3入力のS1、S映像端子と映像端子は、画質が低下しますので同時に接続しないでください。必ず、どちらか一方のみを接続してください。

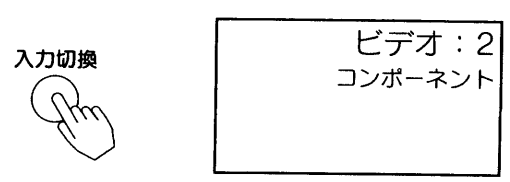
他の機器との接続使用 (つづき)

BSデジタル放送受信チューナーとの接続



使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：2」にする。**
●本体の入力切換ボタンを押しても「ビデオ：2」に切換えられます。



- 2 BSデジタル放送受信チューナーを操作する。**
●詳しくは、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- ビデオ入力2はD1映像端子にケーブルを接続すると、コンポーネント入力 (D1映像) が、優先選択されます。このため、映像端子、S1映像端子は使用できません。
- 音声入力は、コンポーネント入力のD1映像端子、映像端子、S1映像端子の各映像入力に対し共用です。

メモ

コンポーネント入力端子について

- コンポーネント入力端子 (D1映像) は将来実用化予定のBSデジタル放送受信チューナーのD1映像信号 (525信号 (480i信号)) に対応しています。

ワイドモード [20] について

- 「ワイドモード」はビデオ入力2のコンポーネント入力端子 (D1映像) とS1映像端子には自動対応しています。コンポーネント入力端子とS1映像端子に入力されるスクイーズ映像信号 (ワイド映像を横縦比4:3の映像に圧縮した信号) を、「ワイドモード」設定の「入、切」に関係なく、これらの端子の制御信号を検出して自動で、もとのワイド映像に戻します。

通常モード

↔

ワイドモード
(スクイーズ映像信号入力時)

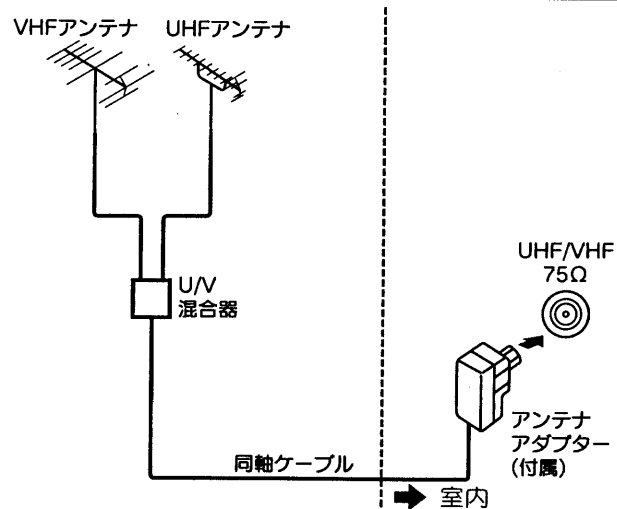
- 「ワイドモード」の設定を「入」に設定するとテレビチャンネル、ビデオ入力1~3の映像でも上下を圧縮した映像で見ることができます。ただし、電源の入/切、チャンネル切換、入力切換等の操作を行うと「ワイドモード」は自動で解除され「切」となります。DVDプレーヤー、ビデオカメラ等のスクイーズ映像をもとのワイド映像で見るときに使用します。

便利な使いかた

アンテナ線の接続

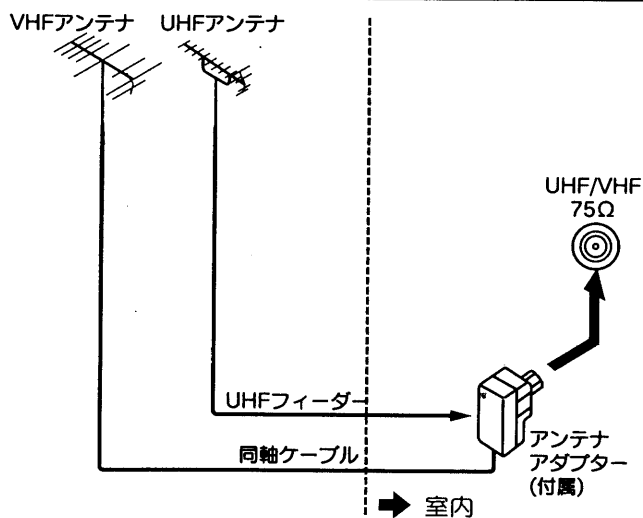
UHF/VHFアンテナ線の接続

UHF/VHFアンテナが混合のとき



- 1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

UHF/VHFどちらか一方のとき

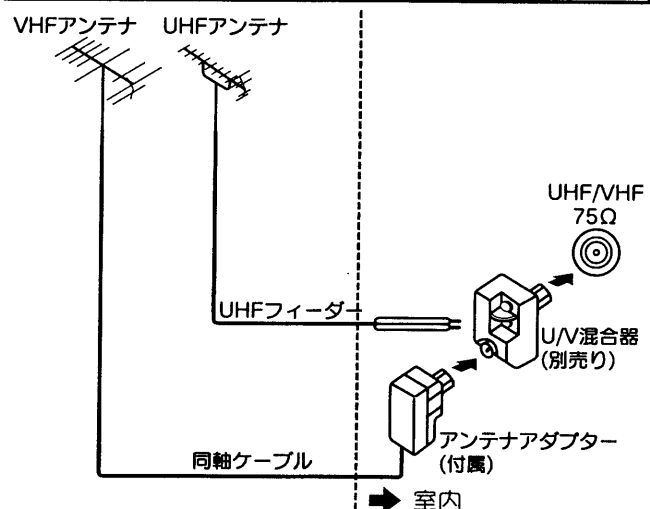


- 1 アンテナアダプターまたは、U/V混合器（別売り）をUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

メモ アンテナアダプターについて
同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、**[27]**を見て接続してください。

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

UHF/VHFアンテナが独立のとき



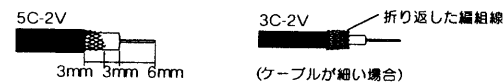
- 1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する
- 2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
- 3 U/V混合器（別売り）にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

ご注意 アンテナ線接続時のご注意

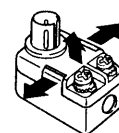
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見れたりします。）
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する



2 ふたをあける



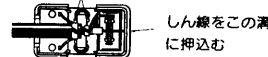
3 ビニール線を切断する



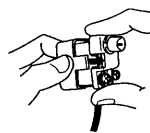
※ツメに接続されているビニール線（2本共）を切断する

4 同軸ケーブルを取り付ける

ペンチで固定する



5 ふたをしめる

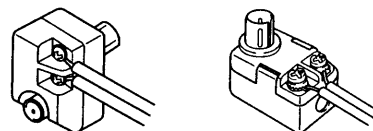


UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する



2 U/V混合器(別売り)、またはアンテナアダプターに接続する。

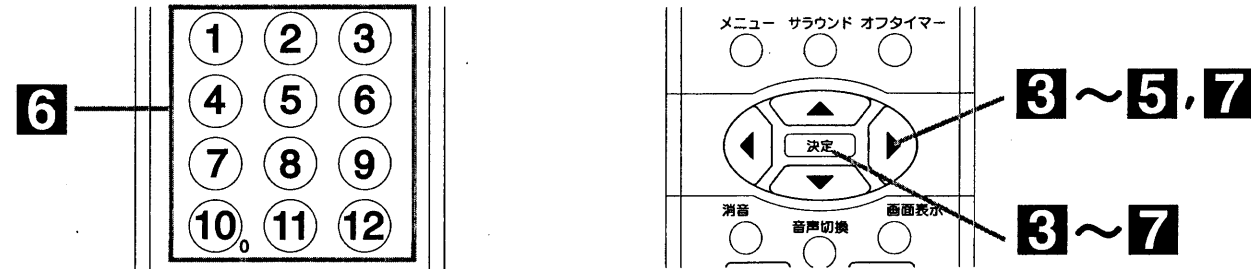


UHF/VHFアンテナが独立のときは、U/V混合器（別売り）に接続してください。

- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。

（VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。）

受信設定について (つづき)



3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定

受信設定

ワイドモード : 切 入

コントロールモード: BUS AV

オート電源オフ : 切 入

戻る 終了 [決定] を押す

4 で「CHボタン」を選び、 で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

(注)10キー(CATV)を選択していると、CH合せ(地域番号)の設定は使用できません。
CH合せ(地域番号)の表示が消えます。

●受信設定

CHボタン:ワンタッチ 10キー (CATV)

CH合せ(地域番号)

CH合せ(マニュアル)

CHスキップ設定

戻る 終了 で選択 [決定] を押す

5 で「CH合せ(地域番号)」を選び、決定ボタンを押す

●受信設定

CHボタン:ワンタッチ 10キー (CATV)

CH合せ(地域番号)

CH合せ(マニュアル)

CHスキップ設定

戻る 終了 [決定] を押す

6 チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す

CH合せ(地域番号)

地域番号: 03

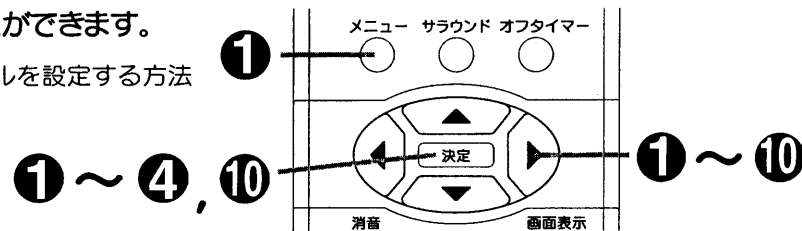
戻る 終了 0-9で設定 [決定] を押す

7 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

チャンネルの合わせかた (マニュアル)

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合せ後にその他のチャンネルを追加したい場合に、チャンネルを設定することができます。

例)リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法



1 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

●映像設定

●音声設定

●他の設定

で選んで [決定] を押す

2 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定

受信設定

ワイドモード : 切 入

コントロールモード: BUS AV

オート電源オフ : 切 入

戻る 終了 [決定] を押す

3 で「CHボタン」を選び、 で「ワンタッチ」を選び、決定ボタンを押す

- 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ: 1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー : 2桁の数字で選局できます。

●受信設定

CHボタン:ワンタッチ 10キー (CATV)

CH合せ(地域番号)

CH合せ(マニュアル)

CHスキップ設定

戻る 終了 で選択 [決定] を押す

4 で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押す

●受信設定

CHボタン:ワンタッチ 10キー (CATV)

CH合せ(地域番号)

CH合せ(マニュアル)

CHスキップ設定

戻る 終了 [決定] を押す

5 で「設定モード」を選び、 で「CH」を選択する

CH合せ(マニュアル)

設定モード: CH 微調

ボタン番号: 5P

チャンネル: 5 (VHF)

表示: 5

戻る 終了 で選択

6 で「ボタン番号」を選び、 で「5P」を設定する

- 最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

CH合せ(マニュアル)

設定モード: CH 微調

ボタン番号: 5P

チャンネル: 5 (VHF)

表示: 5

戻る 終了 で設定

7 で「チャンネル」を選び、 で「42」を設定する

CH合せ(マニュアル)

設定モード: CH 微調

ボタン番号: 5P

チャンネル: 42 (UHF)

表示: 5

戻る 終了 で設定

8 で「表示」を選び、 で「42」を設定する

CH合せ(マニュアル)

設定モード: CH 微調

ボタン番号: 5P

チャンネル: 42 (UHF)

表示: 42

戻る 終了 で設定

9 設定したチャンネルで、微調したい場合は で「設定モード」を選び、 で「微調」に設定する

で「チャンネル」を選び、 で同調をずらし微調する

複数のチャンネルを変更する場合

⑤～⑨の操作を繰り返します。

10 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

×モ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVはUHF62チャンネルとVHF1チャンネルとの間で設定できます。

VHF1-12 ↔ UHF13-62 ↔ CATV13-35

- CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加えアダプターの使用が必要になります。詳しくはCATV関係各社にお問い合わせください。

×モ 「CH」「微調」の選択について

- ⑥の操作のときに を押すと、選局モードがつぎのように変わります。

CH → 微調

チャンネルを切り換える場合に使います。 電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。

受信設定について (つづき)

10キー方式について

CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を超えるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV(C13~35)を①~⑩ボタンで選局することができます。

10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

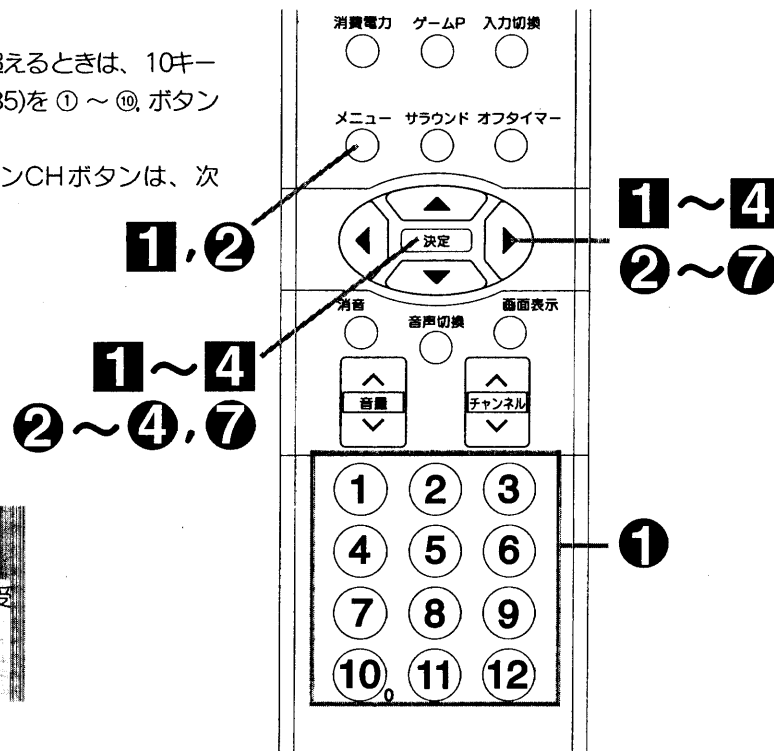
①~⑨ ……数字の1~9

⑩ ……数字の0

例) 7チャンネル ……⑩⑦

12チャンネル ……①②

CATV C35チャンネル ……③⑤

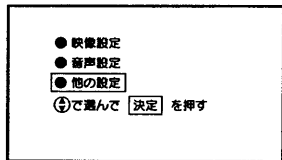


ご注意 10キーモード時のご注意

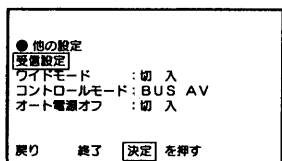
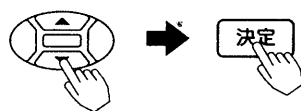
- 10キー (CATV) を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 「CH合せ (地域番号)」は設定できません。

10キー方式にかえる場合

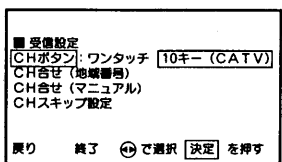
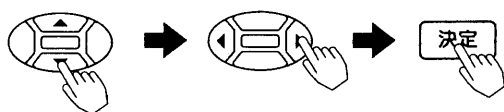
1 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



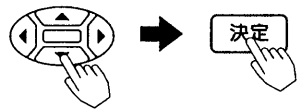
2 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



3 で「CHボタン」を選び、 で「10キー (CATV)」を選択し、決定ボタンを押し



4 で「終了」を選び、決定ボタンを押し

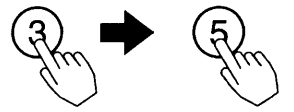


微調する場合

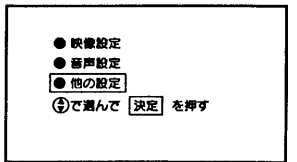
電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。

例) C35チャンネルを微調したいとき

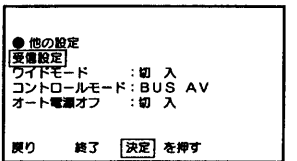
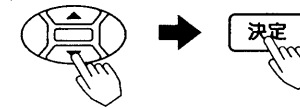
1 微調したいチャンネルボタンを押し



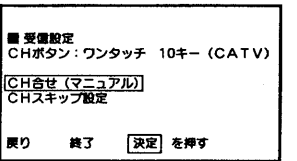
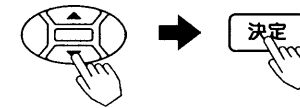
2 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



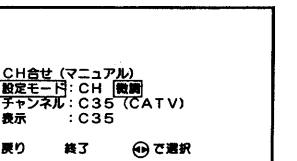
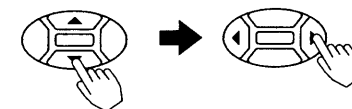
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



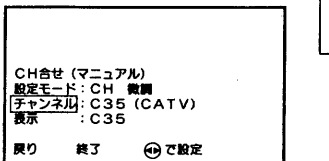
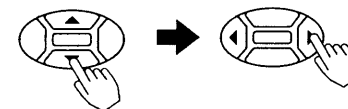
4 で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押し



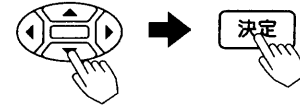
5 で「設定モード」を選び、 で「微調」を選択する



6 で「チャンネル」を選び、 で「微調」する



7 で「終了」を選び、決定ボタンを押し



複数のチャンネルを変更する場合①~⑦の操作を繰り返します。

受信設定について (つづき)

空きチャンネルの飛び越し選局

本体のチャンネルボタン、リモコンの選局ボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

例) リモコンの「12」のチャンネルボタンを飛び越したいとき

1 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

●映像設定
●音声設定
●他の設定
④で選んで [決定] を押す

2 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定
[受信設定]
ワイドモード : 切 入
コントロールモード: BUS AV
オート電源オフ : 切 入
戻り 終了 [決定] を押す

3 で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す

■受信設定
CHボタン: ワンタッチ 10キー (CATV)
CH合せ (地域別)
CH合せ (マニュアル)
CHスキップ設定
戻り 終了 [決定] を押す

4 で「12P」を選び、 で「スキップする」を選択する

CHスキップ設定
9P: スキップする スキップしない
10P: スキップする スキップしない
11P: スキップする スキップしない
12P: スキップする スキップしない
戻り 終了 ④で選択 [決定] で終了

複数のチャンネルを飛び越しする場合

4 の操作を繰り返します。

5 決定ボタンを押し、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

メモ 10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について
10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。工場出荷時、C13~C35チャンネルは、「スキップする」に設定されています。

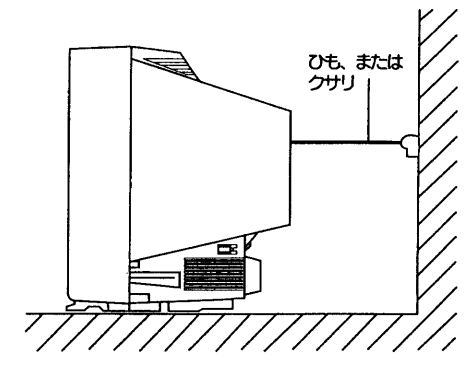
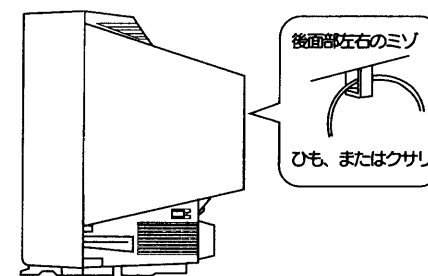
転倒防止について

注意 ブラウン管 (前面) は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

1 テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミゾをご利用ください。

2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などを選びになり、しっかりと固定してください。

3 専用のテレビ台 (別売り) との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。



据え付けるときのご注意

注意 通風孔をふさがないように据え付けてください。通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ラック、箱のような狭いところに入れないでください
- 壁などから10cm以上離してください

注意 電源プラグをすぐに抜くことができるようにテレビを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災、感電の原因となることがあります。

注意 本機は主電源スイッチを切ってスタンバイ/受像ランプが消えていても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

メモ 壁などへのほこり付着について
テレビを壁などから10cm以上離すことにより空気の対流が良くなり、壁などへのほこり付着を少なくできます。

設置

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
(ただし、ブラウン管のみは2年間です。)
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

メモ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。


このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切換え位置の不一致。	入力切換位置を合わせてください。	14
画面は出るが音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン(∧)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	11 15
カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの調節が- (淡) 側いっぱいになっている。	映像調節で色の濃さを調節し、+にしてみてください。	18
画像が2重3重に映る(ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つ等、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。	
雪が降っているような画面になりハッキリしない(スノーノイズ)	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 アンテナ線がはずれている。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	26
リモコンでテレビが操作できない	①リモコン送信機の乾電池の+が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。	8
画像に色ムラが出る	明るさの調節が+ (明) 側いっぱいになっている。	映像調節で明るさを調節し、-にしてみてください。	18
ビデオS映像の画質が悪い	ビデオ2またはビデオ3端子のS映像端子と映像入力端子が同時に接続されている。	映像入力端子を外してみてください。	17 24
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると画面に色ムラが発生したり、傾きが大きくなる	テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため画面に色ムラが出たり、南北の向きでは傾きが大きくなる場合があります。(故障ではありません。)電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラは軽減されます。		
電源を入れたときに「ブーン」と音がする	電源を「入」にしますと自動消磁回路が働き、このときにブラウン管内部が振動するために発生する音です。性能その他に影響はありません。		
ラジオに雑音がある	テレビの近くでラジオなどを使用しますと、雑音がある場合があります。テレビより離してご使用ください。		


注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は
 0120-3121-68

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は
 0120-3121-11

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

修理ご相談窓口

担当地域	拠点名	所在地
北海道	札幌	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
	旭川	旭川市東光10条3-4-14
	北見	北見市常盤町3-2-21
	釧路	釧路市新橋大通1-1-5
	帯広	帯広市緑ヶ丘2条通り1-2-7
	小樽	小樽市錦町5-12
	苫小牧	苫小牧市住吉町2-5-2
	室蘭	室蘭市中島町3-14-13
	函館	函館市亀田町7-12

担当地域	拠点名	所在地
青森県	青森	青森市青柳1-16-4
	むつ	むつ市緑町17-56
	弘前	弘前市外崎4-2-3
	八戸	八戸市大字根城字白山平1-7
岩手県	岩手	盛岡市東北1-12-12
	水沢	水沢市東中通り2-4-38
宮城県	宮城	仙台市宮城野区扇町3-2-9
	古川	古川市古川字上古川150
秋田県	秋田	秋田市土崎港相築町字沖谷地151-1
	大館	大館市御成町3-1-9
山形県	山形	山形市蔵王松ヶ丘1-1-33
	酒田	酒田市東町1-7-1
福島県	いわき	いわき市平塩字古川95
	福島	福島市春日町14-33
	原町	原町市栄町3-41
安達郡	本宮	本宮市大字荒井字長山79
	会津若松	会津若松市西七日町6-15

担当地域	拠点名	所在地
東京都	北東京	足立区千住閑屋町11-1
	西東京	豊島区西池袋4-23-11
	南東京	世田谷区三軒茶屋2-48-8
神奈川県	横浜	横浜市戸塚区品濃町531-1
	川崎	川崎市高津区上作延553-1
埼玉県	大宮	大宮市東大成町2-246
	越谷	越谷市大杉458-3
千葉県	千葉	千葉市花見川区幕張町1-7681
	柏	柏市中央2-9-16
茨城県	水戸	水戸市水府町1548
	日立	日立市幸町2-2-10
栃木県	宇都宮	宇都宮市御幸ヶ原町40-5
	伊勢崎	伊勢崎市連取町329-8
群馬県	山梨	中巨摩郡田富町流通団地1-8-2
	長野	長野市南長池763-3
新潟県	新潟	新潟市紫竹山5-5-29
	佐渡	佐渡郡金井町泉1031-6
静岡県	沼津	沼津市上香貫横島町1354-2
	静岡	静岡市豊田3-6-27
静岡県	浜松	浜松市篠ヶ瀬町1255

修理ご相談窓口

担当地域	拠点名	所在地
愛知県	名古屋東	名古屋守山区川宮町55
	名古屋西	名古屋市中川区篠原橋通1-1
	豊橋	豊橋市東田町151-1
岐阜県	岐阜	岐阜市宇佐南2-3-8
	高山	高山市岡本町3-176
三重県	北三重	四日市市羽津中2-1-6
	南三重	度会郡玉城町佐田字銚子口1820-1
静岡県	静岡	静岡市豊田3-6-27
	浜松	浜松市篠ヶ瀬町1255
富山県	富山	富山市向新庄857-1
石川県	石川	石川郡野々市町堀内5-20
福井県	福井	福井市高木中央1-1402

関西地区

担当地域	拠点名	所在地
大阪府	京阪	門真市大字岸和田1551
	阪南	大阪市福島区海老江1-5-79
奈良県	奈良	天理市二階堂上ノ庄町342-1
	兵庫	神戸市東灘区甲南町1-3-8
京都府	京都	京都市右京区西京極豆田町17
	福知山	福知山市字堀1965-2
滋賀県	滋賀	大津市玉野浦2-1
	彦根	彦根市川瀬馬場町1010-1
和歌山県	和歌山	和歌山市井ノ口543-1
	田辺	田辺市福成町字沖代80-2
和歌山県	新宮	新宮市下田2-3-12

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	(011) 833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	(022) 222-5088	仙台市青葉区片平1-3-30 (日本コロムビア仙台ビル)
関東・甲信越地区	(03) 3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	(052) 795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	(078) 431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	(082) 231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	(0877) 47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	(092) 281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

中国地区

担当地域	拠点名	所在地
鳥取県	鳥取	鳥取市千代水3-106
島根県	山陰	松江市西津田2-2-5
	浜田	浜田市下府町388-40
岡山県	岡山	岡山市延友189-3
	津山	津山市小原109
広島県	広島	広島市西区観音新町1-7-17
	備後	福山市高西町川尻110-1
山口県	山口	呉市阿賀中央3-1-7
	東山口	吉敷郡小郡町大字上郷字仁保津下5220
山口県	下松	下松市潮音町2-2-5

四国地区

担当地域	拠点名	所在地
徳島県	徳島	徳島市応神町古川字日の上15-2
香川県	香川	坂出市林田町4285-143
愛媛県	愛媛	松山市内宮町2007
	東予	新居浜市萩生字岸ノ下1150-4
高知県	高知	高知市朝倉西町2-5-5

九州・沖縄地区

担当地域	拠点名	所在地
福岡県	福岡	福岡市博多区諸岡3-21-28
	北九州	北九州市小倉北区篠崎1-4-8
	久留米	久留米市野中町1440-1
佐賀県	大牟田	大牟田市天領町1-201
	唐津	佐賀市鍋島町大字八戸3181
長崎県	唐津	唐津市町田1863-3
	西彼	西彼杵郡長与町高田郷1275-1
熊本県	佐世保	佐世保市山紙町329-4
	五島	福江市下大津町724-7
熊本県	熊本	熊本市春竹町春竹500
	八代	八代市中西町10-10
大分県	大分	本渡市今釜新町3444
	草津	大分市豊海5-4-12
宮崎県	中津	中津市大字下池永字北原564-1
	佐伯	佐伯市中村南町9-5
鹿児島県	宮崎	宮崎市大字芳士589-1
	延岡	延岡市旭ヶ丘6-1-24
鹿児島県	都城	都城市葛蒲原町24-2-5
	鹿屋	鹿屋市宇宿2-8-2
沖縄県	鹿屋	鹿屋市新生町10-4
	那覇	那覇市宇安謝620-187

索引

英数字

10キー方式	32
2カ国語(二重)音声放送	13
AV-BUS II 端子	10, 23
CATV	31
CHスキップ設定	34
U/V混合器	27
UHF/VHF混合アンテナ	26
UHFフィーダー	26, 27
UHF/VHFアンテナ	26
VHF平行フィーダー	26, 27

あいうえお

明るさ	18
空きチャンネルの飛び越し選局	34
アンテナアダプター	26
色あい	18
色の濃さ	18
映像設定	18
オフタイマー	21
音声切換ボタン	13
音声設定	18

かきくけこ

画質	18
画面表示	14
黒レベル	18
ケーブルテレビ	31
ゲーム	17
ゲームPボタン	17
ゲームタイマー	17
高音	18
工場出荷時のチャンネル設定	11
コントロールモード	20

さしすせそ

サラウンド	19
主音声	13
受信契約	31
受信設定	28-34
受信ランプ	11

消費電力ボタン	15
スタンバイ	11, 16
ステレオミュート	18
セレクト(カーソル)ボタン	12

たちつてと

他の設定	20, 29
地域番号	28-30
地域番号一覧	28, 29
チャンネル設定	28
チャンネルボタン	11
チャンネルを選ぶ	11
低音	18
低電力モード	15
転倒防止	35
同軸ケーブル	26, 27
飛び越し選局	34

なにぬねの

二重音声放送	13
入力切換ボタン	14, 16, 22

はひふへほ

バランス	18
微調	31
副音声	13
付属品	裏表紙
ヘッドホン(ミニ)	10

まみむめも

モノラル	13, 19
------	--------

らりるれろ

リモコン受信窓	8
リモコンの取り扱い	8

わ

ワイドモード	20
ワンタッチ	30

セット取り扱い上の注意事項

1. ブラウン管の表面は傷が付きやすいため、硬い布で拭いたり強く擦ったりすると、表面に傷がつきますのでご注意ください。
2. お子様で硬いおもちゃなどで、ブラウン管の表面をたたいたり、擦ったりすると、傷が付きやすいためご注意ください。
3. ブラウン管の表面は指紋が付きやすいため、なるべく素手で触らないようにしてください。
4. ブラウン管の表面に、セロテープ等を貼りますと、剥がすときコーティングが剥がれる恐れがありますので、テープ類は貼らないでください。
5. ブラウン管表面に直射日光を長時間当てないようにしてください。長時間当てますと褪色や変色する恐れがあります。

万一、お取り扱い上での傷付が発生した場合のブラウン管交換は、補償期間内でも有償修理となります。

お手入れについて

本機は、ブラウン管の表面に特殊なコーティングを施してありますので、柔らかい布(綿・ネル)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強く擦ったりしますと、ブラウン管の表面に傷がつきますのでご注意ください。指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、絞って拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。